

小牧市子ども・子育て支援事業計画
実績報告書 素案

第4章 施策の展開 実績報告様式の主な変更点

項目	記入者	記入方法	変更内容等
内容	事務局	具体的な事業内容を記載。	「取組み」のみの記載だと内容が分からない事業もあるため、具体的な事業内容を記載することで、当初計画を把握しやすくする。
実績（年度）	担当課	対象年度の実績を簡潔に記載。 数値化できるものは、具体的な数字で記載。（前年度実績も記載する。）	具体的な数字で実績を記載できる事業について、対前年比の比較検証を行うために、前年度の実績の記載を必須とする。
評価	担当課	計画に対する実績評価を4段階で記載。	④で評価理由を記載するため、項目名を「実施状況」から「評価」に変更。
評価理由	担当課	③の評価をした判断理由を記載。	評価基準が担当課により異なる場合があるため、何を評価指標としてどのように評価をしたかを明確化する。
現状分析、課題	担当課	事業を取り巻く環境や事業に対する客観的な評判を記載。 事業実施に対する課題があれば記載。	事業に対する需要状況や客観的な評判等を記載し、質的分析を行う。 実績が増加（減少）傾向となっている場合に、要因を分析のうえ、次年度の取組内容に反映させる。
取組内容（次年度）	担当課	②～⑤を踏まえた次年度の取組み内容を具体的に記載。 見込みが数値ができるものは、見込み数字を記載。	次年度の取組内容や課題に対する改善策を記載することにより、PDCAサイクルに基づいた計画の進行管理と事業の改善を行う。
委員からの意見	事務局	こども・子育て会議にて委員から意見があった場合は、「有」と記載。	意見は別紙にまとめて記載することとし、本様式内には意見の有無のみ記載。

※児童手当の支給など、法や一定の条件により自動的に実施、適用となるものは、評価～取組内容（次年度）は斜線とする。

1 施策の展開

R2実績報告書様式（案）

施策1

※評価…4:計画を実施(見込以上/例年以上) 3:計画を実施(見込並/例年並) 2:計画を実施(見込未満/例年未満) 1:計画不実施/縮小

No	取組み	内容	実績(R2年度)	評価	評価理由	現状分析、課題	取組内容(次年度)	委員からの意見	担当課
1	「夢の教室」開催事業	「夢先生」となったスポーツ選手などが学校の教壇に立ち、夢や目標を持つことの素晴らしさ、夢や目標に向かって努力することの大切さ、フェアプレーや助け合いの精神を育みます。	市内小中学校で実施(5年生1,437人)。野球、サッカーなど様々な競技のトップアスリートを「夢先生」として招き実施した。	3	概ね計画通り実施できたため。	児童やその保護者からも肯定的な意見が多い。	引き続き、多様な競技のトップアスリートを招き、教室を開催する。		学校教育課
2	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	子育てについて援助を受けた人、支援ができる人が会員となり、相互に子育てについての援助活動を行います。	利用件数:212件 (※前年度利用件数:384件) コロナキャンセル:57件 R3.1月末現在	3	概ね計画通り実施できた。	児童クラブや保育施設の預かり時間の延長措置により、利用件数が減少していると考えられるが、周りから支援が得られない家庭には、重要な事業となっている。	援助会員を増やすために、広報活動に取り組み、会館やコミュニティセンターなどに職員が出向き、説明・登録を行っていく。利用件数(見込み)450件。		子育て世代包括支援センター
3	父母クラブの育成	児童館等を拠点として、子どもが地域で健全に育つためのボランティア活動を実施している父母クラブを育成・支援します。	クラブ員数:585名 (※前年度クラブ員数:638名)	3	クラブ員の人数は減少傾向にあるが、父母クラブの活動自体は、例年どおり実施できたため。	父母クラブの周知方法など検討が必要。	各児童館で父母クラブの活動についての広報(チラシ、ポスター掲示)を行う。		多世代交流プラザ
4	児童手当の支給	中学校卒業までの児童を養育している保護者を対象に、児童手当を受給します。	支給額:2,444,425,000円 対象となる児童の数:19,270人						こども政策課
5	保健師・栄養士・歯科衛生士による訪問	育児不安の軽減を図るために訪問し、必要な支援を実施します。	延べ件数559件:妊婦69件、乳児161件、幼児235件、母親他94件に対して訪問にて保健指導を実施。 (※前年実績:(延べ465件:妊婦16件、乳児108件、幼児225件、母親他116件に対して訪問にて保健指導を実施)	3	例年通り実施できたため。	平成30年9月に子育て世代包括支援センターが開設され、妊娠前から継続的な支援を実施できている。	訪問が必要な親子については、子育て世代包括支援センターと情報共有を密にして、地区担当保健師が訪問しているが、より連携を深め切れ目のない支援を図る。	有	子育て世代包括支援センター、保健センター

こども・子育て会議での意見

R2実績報告書様式（案）

実績報告書 掲載頁	取り組み	委員からの意見	
一	※計画全体に対する意見	新型コロナウイルス感染症の影響により、特に集合型や訪問型の事業について令和2年度は従来通りの事業実施は難しくなることが予想されるため、各事業の実施方法の見直し等を検討願いたい。	一
22	保健師・栄養士・歯科衛生士による訪問	訪問による支援が必要な親子に係る判断基準および支援内容を情報提供願いたい。	法定健診を未受診の世帯に対して、再受診の案内を郵送している。それでも受診がない場合、地区の担当保健師から電話で連絡し、受診勧奨を行っている。それでも連絡がつかない場合は、家庭訪問や、関係課に対して、どこかの医療機関で受診をしているか、保育園に在籍しているか等の情報提供を依頼して、把握に努める。それでもわからない場合等、夜間訪問など時間を変えて何度か訪問等をし、状況把握に努めている。可能な限り面談をし、児童の状況等、育児の点で相談に応じられるように対応している。

1 施策の展開	基本目標1	地域の子育て・子育て支援	H30、R1実績報告書様式
施策1	こどもの夢・チャレンジの応援		

※実施状況…4:計画を実施(見込以上/例年以上) 3:計画を実施(見込並/例年並) 2:計画を実施(見込未満/例年未満) 1:計画不実施/縮小
 ※需要状況…大:計画や実施状況よりも需要が大きい 一:計画や実施状況と同程度である(もしくは需要による評価が適切ではない) 小:計画や実施状況よりも需要が小さい

No	取り組み	R1年度実績	評価指標	実施状況	需要状況	質的分析 (R1意見・評判・需要)	課題・特記すべき事項等	担当課
1	「夢の教室」開催事業	市内小学校で実施(5年生1,437人)。野球、サッカーなど様々な競技のトップアスリートを「夢先生」として招き実施した。	対象児童数 (例年)	3	-	児童やその保護者からも肯定的な意見が多い。		学校教育課
2	こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)開催事業	令和元年5月4日～5日にパークアリーナ小牧にて在日海外クラブチーム等10チームが参加し12歳以下のサッカー大会を開催した。	事業の実施 (例年)	3	-	例年とおりの参加数であるが、当初目的としていた海外クラブチームの参加数は頭打ちとなっている。	実行委員会により令和元年度開催で事業終了することが決定された。	文化・スポーツ課
3	市内産業見学会開催事業	市内企業の協力のもと、3社の見学・調理体験、また、消防署・市民病院で職業体験を行った。見学会の参加者は計38名、職業体験の参加者は計30名。	参加者数 (例年)	3	-	毎年定員を超える応募があり、参加者からは一定の需要がある。しかし、新規受け入れ可能企業が少なく、今後の見学について検討が必要となっている。		こども政策課
4	夢にチャレンジ助成金支給事業	1件(大学院生1名)に対して助成をした。助成額は300,000円。	助成件数 (例年)	2	小	例年より応募件数が減少したため、今後も継続して支援していくにあたり、周知方法など検討が必要。	周知方法の検討が必要	こども政策課
5	児童館の英語事業	児童館で子どもたちが英語に親しむプログラムに参加することにより、創造性、豊かな心、意思決定力など将来の可能性を広げる力を自然に身につけられるきっかけづくりを行った。	事業の実施 (例年)	3	-	例年通り、主に、未就学児・幼児・小学生親子を対象に児童センター及び全児童館(計8館)で開催した。土日に開催日を設定するなど、利用者のニーズに沿った運営を行い、利用者にも好評を得た。		多世代交流 プラザ準備室
6	大学生等海外留学奨学金支給事業	なし	助成件数 (例年)	2	小	年々応募者が減少傾向にあった中、昨年は応募者がなく、需要が少ない。	県内大学や公共施設に依頼し周知を行ったが応募がなく、事業の見直しを検討する。	こども政策課

こども・子育て会議での意見

基本目標1

地域の子育て・子育てを支援します

H29実績報告書様式

施策1

こどもの夢・チャレンジの応援

※評価…3:計画以上 2:計画どおり 1:計画を下回る

No	取り組み	事業の内容	H29年度実績	自己評価	備考 (課題・特記すべき事項等)	担当課
1	「夢の教室」開催事業	「夢先生」となったスポーツ選手などが学校の教壇に立ち、夢や目標を持つことの素晴らしさ、夢や目標に向かって努力することの大切さ、フェアプレーや助け合いの精神を育みます。	市内小学校で実施(5年生1,536人)。野球、サッカー、水泳など様々な競技の「夢先生」を招き実施した。	2		学校教育課
2	こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)開催事業	サッカー学校交流大会の開催により「子どもたちの夢への挑戦」を支援し、サッカーを通じて子どもたちの育成を図ります。	平成29年5月4日～5日にパークアリーナ小牧にて在日海外クラブチーム等10チームが参加し12歳以下のサッカー大会を開催した。	2		スポーツ推進課
3	市内産業見学会開催事業	子どもたちに市内の特色ある企業や産業を知ってもらうことで、小牧市の特色を知り、地元への愛着を形成するとともに、将来の夢を育むきっかけづくりを行います。	市内企業の協力のもと、4社の見学・調理体験、また、警察署・市民病院で職業体験を行った。見学会の参加者は計39名、職業体験の参加者は計30名。	2		こども政策課
4	夢にチャレンジ助成金支給事業	子どもが自分の夢をカタチにする仕組みをつくり、子どもの夢の実現を応援するため、高校生・大学生向けの助成金を支給します。	高校生4名(うち3名は1グループ)の計2件に対して助成をした。助成額の合計は、600,000円。	2		こども政策課
5	児童館の英語事業	児童館で子どもたちが英語に親しむプログラムに参加することにより、創造性、豊かな心、意思決定力など将来の可能性を広げる力を自然に身につけられるきっかけづくりを行います。	主に、未就学児、幼児、小学生親子を対象に市内全児童館(8館)で開催した。土日開催日を設定するなど、利用者のニーズに沿った運営を行った。	2		こども政策課
6	コマキッズ ドリームバスギャラリー	ピーチバス、巡回バスの車内に「夢」をテーマに子どもが描いた絵を掲示し、子どもの夢を共有する場を提供します。	市内幼稚園児の作品計212枚をピーチバス・巡回バスに掲示した。	2		こども政策課
7	大学生等海外留学奨学金支給事業	国際的視野を持った人材を育成するため、海外留学する大学生等に対して奨学金を支給します。	2名に対し(うち1名は28年度の支給予約決定者)支給を行った。また、1名に対し支給予約決定をした。	2		こども政策課

こども・子育て会議での意見

第5章 教育・保育等の量の見込みと提供体制の確保の内容 実績報告様式の主な変更点

変更点	事業名	変更内容
1	全事業共通 (例：保育事業)	・備考欄の追加 ※「見込み（計画策定時）における②確保の内容」と、「実績（実績報告時）における②確保の内容」に差異が出た場合に、その理由等を記載するため、必要に応じて、備考欄を追加する。
2	教育事業	・実績の内訳を追加 ※今後の分析のため、無償化以降の新たな認定区分（新1号～3号）の内訳を追加する。
3	一時預かり事業 (幼稚園型)	・実績の内訳を追加 ※今後の分析のため、無償化以降の新たな認定区分（新1号～3号）の内訳を追加する。
4	実費徴収に係る 補足給付事業	・実績の内訳を追加 ※無償化以降、新たに新制度未移行幼稚園利用者が一定の要件を満たした世帯に対する副食費の助成事業が追加されたため、内訳を追加する。

2 教育・保育の量の見込みと提供体制の確保

R2実績報告書様式（案） 変更点1

(2) 保育事業の見込みと確保の方策

事業名	保育園、認定こども園、地域型保育事業	提供区域	3区域
事業内容	●児童福祉法に基づき、保護者の労働、疾病等の理由で、家庭において乳幼児を保育することができない保護者に代わって、その乳幼児の心身の健全な発達をめざし保育することを目的とする事業 ●全市域の保育園は21か所 ●中部地区に地域型保育事業（小規模保育事業）は17か所 ●全市域の認定こども園数は2か所		

●全市

見込み

		R2年度			R3年度			R4年度			R5年度			R6年度		
		2号		3号	2号		3号	2号		3号	2号		3号	2号		3号
		3-5歳	0歳	1-2歳	3-5歳	0歳	1-2歳	3-5歳	0歳	1-2歳	3-5歳	0歳	1-2歳	3-5歳	0歳	1-2歳
①量の見込み		2,179	142	871	2,256	147	902	2,336	152	934	2,419	157	967	2,505	163	1,001
②確保の内容		2,384	160	982	2,384	160	982	2,464	169	1,013	2,464	169	1,013	2,544	178	1,044
内訳	保育園・認定こども園	2,384	103	745	2,384	103	745	2,464	112	776	2,464	112	776	2,544	121	807
	地域型保育		57	237		57	237		57	237		57	237		57	237
②-①		205	18	111	128	13	80	128	17	79	45	12	46	39	15	43

実績

		R2年度			R3年度			R4年度			R5年度			R6年度		
		2号		3号	2号		3号	2号		3号	2号		3号	2号		3号
		3-5歳	0歳	1-2歳	3-5歳	0歳	1-2歳	3-5歳	0歳	1-2歳	3-5歳	0歳	1-2歳	3-5歳	0歳	1-2歳
①実績																
②確保の内容		2,344	160	982												
内訳	保育園・認定こども園	2,344	103	745												
	地域型保育		57	237												
②-①																

備考

※計画策定以後に利用定員数を変更した施設は以下のとおり

＜R2年度＞

- 村中保育園（120人⇒100人/3-5歳児20人減少）
- 篠岡保育園（170人⇒150人/3-5歳児20人減少）

※東部、中部、西部の地区別シートも同様式

確保の内容（提供体制）	
備考（課題・問題点等）	

こども・子育て会議での意見

2 教育・保育の量の見込みと提供体制の確保

R2実績報告書様式（案） 変更点2

(1) 教育事業の見込みと確保の方策

事業名	幼稚園、認定こども園	提供区域	3区域
事業内容	●学校教育法に基づき、幼児を保育し、適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する幼児教育を実施する事業 ●全市域の幼稚園は9か所（公立1園、私立8園） ●全市域の認定こども園数は2か所		

●全市

見込み

		R2年度 満3-5歳	R3年度 満3-5歳	R4年度 満3-5歳	R5年度 満3-5歳	R6年度 満3-5歳
①量の見込み(市内)		2,106	2,054	2,002	1,950	1,898
内訳	1号	1,685	1,645	1,604	1,563	1,522
	2号	421	409	398	387	376
②確保の内容		2,559	2,559	2,559	2,559	2,559
②-①		453	505	557	609	661

実績

		R2年度 満3-5歳	R3年度 満3-5歳	R4年度 満3-5歳	R5年度 満3-5歳	R6年度 満3-5歳
①実績						
内訳	1号・新1号					
	新2号					
	新3号					
②確保の内容						
②-①						

※東部、中部、西部の地区別シートも同様式

確保の内容 (提供体制)	
備考 (課題・問題点等)	

こども・子育て会議での意見

3 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと提供体制の

R2実績報告書様式（案） 変更点3

(5)一時預かり事業の見込みと確保の方策

事業名	一時預かり事業	提供区域
事業内容	●幼稚園型一時預かり事業（預かり保育） 幼稚園、認定こども園（1号）に通う在園児のうち希望者を対象に、教育時間終了後や長期休業中に幼稚園、認定こども園で預かり保育を実施する事業 ●一般型一時預かり事業（一時保育） 保護者の就労や病気等の理由で、一時的または断続的に家庭での保育が困難な未就園児を対象に、保育園で一時保育を実施する事業	

見込み

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
幼稚園型 (在園児)	①量の見込み	52,542	51,185	49,828	48,471	47,114
	②確保の内容	58,600	58,600	58,600	58,600	58,600
	②-①	6,058	7,415	8,772	10,129	11,486
一般型 (在園児以外)	①量の見込み	4,562	4,724	4,892	5,066	5,246
	②確保の内容	4,644	4,902	5,504	5,504	6,192
	②-①	82	178	612	438	946

実績

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
幼稚園型 (在園児)	①実績					
	内訳	1号・新1号				
		新2号				
		新3号				
	②確保の内容					
	②-①					
一般型 (在園児以外)	①実績					
	②確保の内容					
	②-①					

確保の内容(提供体制)	
備考(課題・問題点等)	

こども・子育て会議での意見

3 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと提供体制

(12) 実費徴収に係る補足給付事業の見込みと確保の方策

R2実績報告書様式（案） 変更点4

事業名	実費徴収に係る 補足給付事業	提供区域	市長
事業内容	●保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に必要な費用や行事への参加に要する費用(㊦)、給食の副食費(新制度未移行の幼稚園対象)等を助成する事業(㊧)		

見込み

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①量の見込み	370	370	370	370	370
②確保の内容	370	370	370	370	370
②－①	0	0	0	0	0

実績

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①実績						
内訳	㊦					
	㊧					
②確保の内容						
②－①						

確保の内容(提供体制)	
備考(課題・問題点等)	

こども・子育て会議での意見